

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】平成 19 年 7 月 26 日 (2007.7.26)

【公開番号】特開 2006-14961 (P2006-14961A)
【公開日】平成 18 年 1 月 19 日 (2006.1.19)
【年通号数】公開・登録公報 2006-003
【出願番号】特願 2004-196064 (P2004-196064)
【国際特許分類】

A 6 1 B 1/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 1/00 3 3 2 A

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 6 月 12 日 (2007.6.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の気体を供給する送気装置本体と、

第 2 の気体を供給するための第 2 の気体供給源を有し、内視鏡に着脱自在に接続してこの内視鏡に第 2 の気体を送気可能な管路を有する光源装置と、

一端を前記送気装置本体と着脱自在に接続し、他端を前記光源装置の管路に接続し、前記送気装置本体から供給される第 1 の気体を供給可能な気体供給チューブ、

前記気体供給チューブを介して前記送気装置本体から前記光源装置に供給される第 1 の気体と、前記第 2 の気体供給源からの第 2 の気体とを切り換える選択スイッチを設けた操作パネルと、

前記操作パネルに電氣的に接続し、前記選択スイッチからの信号に基づいて前記送気装置本体から供給される第 1 の気体と、前記第 2 の気体供給源からの第 2 の気体とを切り換えて制御する制御部と、

を具備したことを特徴とする送気システム。

【請求項 2】

前記操作パネルは、前記送気装置本体から供給される第 1 の気体又は前記第 2 の気体供給源からの第 2 の気体の流量を設定可能な流量設定部を有し、

前記制御部は、前記流量設定部の設定操作により設定された流量情報に基づき、前記送気装置本体から供給される第 1 の気体又は前記第 2 の気体供給源からの第 2 の気体の流量を制御することを特徴とする請求項 1 に記載の送気システム。

【請求項 3】

前記光源装置のフロントパネルに前記操作パネルを設けたことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の送気システム。

【請求項 4】

前記送気装置本体のフロントパネルに前記操作パネルを設けたことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の送気システム。

【請求項 5】

前記光源装置は、前記内視鏡に着脱自在に接続可能で且つ、前記気体供給チューブを接続可能な接続アダプタを有し、

前記アダプタは、前記送気装置本体から供給される第 1 の気体又は前記第 2 の気体供給

源からの第 2 の気体を前記内視鏡に供給可能であることを特徴とする請求項 1 ～ 4 のいずれか一つに記載の送気システム。

【請求項 6】

前記送気装置本体と、前記光源装置とは通信ケーブルにより接続されていることを特徴とする請求項 1 に記載の送気システム。

【請求項 7】

前記光源装置は、前記通信ケーブルを介して気体残圧、流量情報を示す操作パネルを有することを特徴とする請求項 6 に記載の送気システム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 1】

本発明による送気システムは、第 1 の気体を供給する送気装置本体と、第 2 の気体を供給するための第 2 の気体供給源を有し、内視鏡に着脱自在に接続してこの内視鏡に第 2 の気体を送気可能な管路を有する光源装置と、一端を前記送気装置本体と着脱自在に接続し、他端を前記光源装置の管路に接続し、前記送気装置本体から供給される第 1 の気体を供給可能な気体供給チューブと、前記気体供給チューブを介して前記送気装置本体から前記光源装置に供給される第 1 の気体と、前記第 2 の気体供給源からの第 2 の気体とを切り換える選択スイッチを設けた操作パネルと、前記操作パネルに電氣的に接続し、前記選択スイッチからの信号に基づいて前記送気装置本体から供給される第 1 の気体と、前記第 2 の気体供給源からの第 2 の気体とを切り換えて制御する制御部と、を具備したことを特徴としている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 7】

管腔用供給口金 4 1 b には、気体供給チューブとしての管腔用チューブ 4 5 b の一端部が連結され、この管腔用チューブ 4 5 b の他端部は、第 2 光源装置 3 2 の後述する炭酸ガス入力口金 7 4 に接続されている。